

福岡市「認知症コーディネーター(仮称)モデル事業」運營業務委託 提案競技評価項目及び配点

評価項目		配点
項目1 基本事項		10
● 事業の目的・趣旨を十分に理解した提案となっているか。		10
項目2 研修カリキュラムの作成及び人材養成		35
● 認知症コーディネーターが、本事業の業務を遂行する上で、必要な知識や実践力を身につけるための、適切な研修設計が示されているか。		10
● 認知症コーディネーターが、本事業の業務を遂行する上で、必要な知識や実践力を身につけるための、適切な養成方法が示されているか。		10
● カリキュラムや教材の作成・確認、研修の実施等に、認知症の人の意見や経験を反映する具体的な方法が示されているか。		10
● 研修前後の理解度、実践意識、対応力等の変化を把握する方法が示されているか。		5
項目3 モデル支援の実施及び効果検証		25
● 認知症コーディネーターが、専門職等への後方支援を実施するための、フローや支援内容について具体的に示されているか。		10
● 認知症コーディネーターが、認知症の人・家族への伴走や支援先等との接続・調整を行うための、フローや支援内容について具体的に示されているか。		10
● 認知症コーディネーターの活動結果を収集、評価、整理するための方法が示されているか。		5
項目4 実施体制・スケジュール等		25
● 本業務を円滑に遂行できると認められる十分な知識・経験等を有する人員が十分に確保されているか。		5
● 提案内容を無理なく実現できる実施手順やスケジュールが具体的に提案されているか。		5
● 実証協力者数(認知症コーディネーター・専門職等・認知症の人)や事業所数は十分か。		5
● 実証の場となる介護サービス事業所は複数の種別が提案されているか。		5
● 認知症領域での同種、類似の業務実績はあるか。		5
項目5 費用等		5
● 経費の積算は妥当で提案内容とバランスが取れているか。		5
		100